

センキュウ(川芎)



語源

ハマゼリ属の*Cnidium*は、ギリシャ語でクニデー「イラクサ」から。種小名*officinale*は、ラテン語で「薬用の、薬効のある」の意。薬効を持つ様々な植物の種小名にこの言葉が用いられている。川芎は、中国の古典(「神農本草経」など)には芎藭(きゅうきゅう)と書かれている。しかし、中国の四川省産のものが良品とされたため、川芎(せんきゅう)という呼び名が生じたといわれる。このセンキュウに使われている「藭」や「芎」の字は、センキュウの葉柄が弓のように曲がったさまを表すものと考えられる。

基原

Cnidium officinale Makino センキュウ
セリ科 多年草
本種はすべて栽培品である。中国産のセンキュウは *Ligusticum Chuanxiong* Hort. で、日本のものとは別種である。

薬用部分

根茎

産地

日本(北海道、岩手、富山など)
中国原産といわれ、江戸時代に薬用として日本に渡来した。

主な成分

精油(フタリド類：クニジリド、ネオクニジリド、リグスチリド、センキュウノリドA~J)、ブチルフタリド、ブチリデンフタリド、その他：バニリン等)、糖類、アミノ酸



主な薬効

補血、強壯

代表的処方

漢方では、補血、強壯、鎮静、鎮痛薬として、婦人薬、冷え症用薬、皮膚疾患用薬、消炎排膿薬とみなされる処方に配合される。補血薬とされる当帰と一緒に配合されることが多い。

【抑肝散】

ヨクカンサン
虚弱な体質で神経がたかぶるものの次の諸症：神経症、不眠症、小児夜啼症、小児疳症
(処方内容) 当帰/釣藤鈎/川芎/朮/茯苓/柴胡/甘草

【防風通聖散】

ボウフウツウショウサン
肥満型の壮健な人で、腹が膨満し、便秘、のぼせ症、肩こり、動悸、頭痛、蓄膿、口渇、血圧が高いものの次の諸症：動脈硬化症、高血圧症、喘息、痔疾、脳出血、常習性便秘、禿頭、慢性腎炎、丹毒
(処方内容) 当帰/麻黄/芍薬/大黄/川芎/芒硝/山梔子/白朮/連翹/桔梗/薄荷葉/黄芩/生姜/甘草/荆芥/石膏/防風/滑石

【芎帰調血飲】

キュウキチョウケツイン
産後の神経症・体力低下、月経不順に用いる。本処方に芍薬、桃仁、紅花、枳実、桂枝、牛膝、木香、延胡索各1.5を加えたものを「芎帰調血飲第一加減」と称する。効能は血の道症、産後の体力低下、月経不順。
(処方内容) 当帰/川芎/地黄/朮/茯苓/陳皮/烏薬/香附子/牡丹皮/益母草/大棗/甘草/乾生姜

【芎帰膠艾湯】

キュウキキョウガイトウ
痔出血に用いる。
(処方内容) 川芎/甘草/艾葉/当帰/芍薬/地黄/阿膠

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「漢方のくすりの事典」「和漢薬の事典」「日本薬草全書」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力

福田龍株式会社

(お問い合わせ) 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11
TEL: 06-6364-5861 FAX: 06-6364-6562
URL: www.fukudaryu.co.jp